

自己評価結果等の公表にかかる届出書

令和 7 年 3 月 1 日

事業所名	ファミリーサポートハウスわか木		
事業所番号	1650200197		
事業種別	指定	☐	児童発達支援
		☐	放課後等デイサービス
		☐	保育所等訪問支援
	共生型	☐	児童発達支援
		☒	放課後等デイサービス
	基準該当	☐	児童発達支援
		☐	放課後等デイサービス
	事業所住所 富山県高岡市波岡61-1		
担当者名	見津 美紀子		
連絡先電話番号	0766-26-9505		
メールアドレス	mitsu1@nsknet.or.jp		

公表状況について (サービスごと、事業所ごとの公表が必要です。)

公表日	令和 7 年 2 月 28 日
公表方法	☐ ホームページに掲載 (URL : ☒ その他 (※) (具体的な方法 : 施設内掲示)
公表内容	☐ 自己評価結果等を受けて図った改善の内容 ☒ 自己評価結果 ☐ 保護者による評価結果 ☐ 訪問先評価結果 (保育所等訪問支援事業所のみ) ※公表できない場合、その理由を記入してください。

(※) その他の方法で公表している場合、以下の2点も提出してください。

- ・公表している「自己評価結果等を受けて図った改善の内容」、「自己評価結果」、「保護者による評価結果」、「訪問先評価結果」(保育所等訪問支援事業所のみ)
- ・公表している状況がわかるもの
(掲載している会報、掲示している様子のわかる写真など)

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ファミリーサポートハウスわか木				公表日		令和7 年 3 月 6 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	✓			高齢者の方等もご利用されるため、プログラムに合わせて机等の配置を工夫する。			
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	✓			利用児童のその日の調子や状況に合わせて職員員の配置を考慮する必要がある。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	✓			安全なバリアフリーではないが段差の改善には努めている。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	✓			学習空間は集中のできるような環境であれば良いと思う。机の配置を検討行う。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	✓			必要に応じて集中のできるスペースをつくる。集中のできる部屋の提供。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	✓		情報共有を行っている。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	✓		保護者等の意向等を把握する機会を設けその内容を業務改善に努めていくよう行う。				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	✓		スタッフミーティングを行い業務に反映させる。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		✓		外部評価は行っていないため今後の課題としていきたい。			
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等での研修を開催する機会が確保されているか。		✓		事業所内研修を行ったりしているが外部研修に参加できる機会を確保し、資質向上を目指したい。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		✓		各児童の個性に合った支援を探索し支援を提供できるよう取り組んでいきたい。必要に応じて見直しを行っていききたい。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		✓		保護者のニーズが中心になりがちなので各児童の思いを計画に盛り込んでいけるようにしたい。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	✓		スタッフミーティングや日々の申し送りで話し合うよう行っていく。	スタッフミーティングや日々の申し送りで話し合うよう行っていく。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	✓		スタッフミーティングや日々の申し送りで情報共有していく。	スタッフミーティングや日々の申し送りで情報共有していく。			
	15	こどもの運動行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	✓		独自のアセスメント表により	独自のアセスメント表により			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		✓		「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」についての支援内容について具体的に設定するよう改善行う。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		✓	スタッフミーティングや日々の申し送りで話し合い、様々な意見を取り入れて視野を広げていきたい。				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		✓	スタッフミーティングや日々の申し送りで話し合い。	様々な分野の活動を取り入れて支援を提供していきたい。			